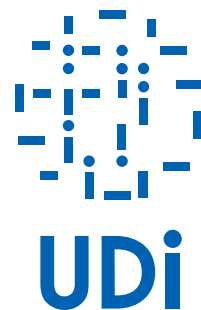


UD 塾 # 3



ユニバーサルデザインプロジェクトの創出を目指す学びの場

まる さんかく しかく ○△□茶碗プロジェクトの実践



2017年に「○△□茶会」を開催したことをきっかけに、2019年○△□茶碗プロジェクトでは、金沢美術工芸大学とUDいしかわが協働して様々な関係者や作り手と使い手の想いをつなげていきました。器作りから○△□茶会をつくりあげるプロセスを通して、お茶会の本質とは何か、そして今後のプロジェクトの進化の方向性を皆さんと考えたいと思います。

参加費
1,000円
※資料代として
会員無料

2 / 9 日

13:00 ▶ 16:00 (12:45開場)

会場 石川県政記念しいのき迎賓館2階
セミナールームA (金沢市広坂2-1-1)

関心のある方なら社会人・学生問わず
どなたでもご参加いただけます。

第1部

基調講演

「○△□茶会のプロセス」

池田 晶一氏

金沢美術工芸大学 工芸科 教授

第2部

フロアディスカッション

「○△□茶碗プロジェクトの進化」

UD 塾 ○△□茶碗プロジェクトの実践

登壇者プロフィール



池田 晶一 いけだ しょういち

金沢美術工芸大学 工芸科 教授

1999年～2014年、日本福祉大学（情報社会科学部、後に福祉工学科）に勤務、2014年より金沢美術工芸大学工芸科（陶磁コース）に勤務。バリアフリーやユニバーサルデザインに関する授業を担当。陶磁器を専門に、屋外のモニュメントや建築などの環境芸術を中心に作品制作、3Dプリンターなどを活用した器などの制作も手がける。2017年に○△□茶会の茶碗制作（茶碗制作ワークショップの開催）を担当、引き続き今年度UDiと共に○△□茶会プロジェクトを始動。



荒井 利春 あらい としはる

(一社)ユニバーサルデザインいしかわ 理事長
金沢美術工芸大学 名誉教授

Arai UD Workshop 荒井利春実験工房 主宰。1980年代より体の機能に障がいのあるセンシティブなユーザーと日用品や家具、住宅設備などのデザインプロジェクトを持続し、グッドデザイン賞など多数受賞。また、医師や看護師、患者が参加する病院のデザインコーディネーションや公共建築のユーザー参加型デザインを進める。2004年から国際ユニバーサルデザイン協議会のユーザー参加型デザインワークショップも監修。

ユニバーサルデザインいしかわは、多様な分野におけるUDプロジェクトの実践に取り組みます

ユニバーサルデザイン (UD)

年齢・性別・人種・障害や能力の差に関わらず、できる限り多くの人々が利用しやすい道具や設備、都市や生活環境をデザインする考え方と方法です。UDは、1本のスプーンからまちづくりまで。日本、そして世界の、ものづくり・社会づくりの根幹をなすものになっています。

一般社団法人ユニバーサルデザインいしかわ

北陸の地域特性に根ざしたUDの普及を図る事業を行い、UDの考え方や手法を、福祉医療、地場産業、建築、スポーツ、アート、観光など様々な領域での課題解決やデザインの推進に役立てることを通して、多様で豊かな生活情景の醸成及びまちの実現に寄与することを目的に設立した一般社団法人です。

申込方法

下記必要事項をご明記の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

メール contact@ud-ishikawa.com FAX 076-223-4144

定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。その旨は、ホームページ (www.ud-ishikawa.com) 及びFacebookにてお知らせします。情報保障のご利用など、ご相談があれば事務局までお気軽にお問い合わせください。

こちらからも
お申し込みできます



氏名 電話

メールアドレス 所属団体

会員種別 会員 非会員 備考

参加費
1,000円
※資料代として

会員無料

申込〆切
2/7(金)